

認定地域建造物資産



第56号

中村公園記念館

なかむらこうえんきねんかん

認定年月日	平成25年7月8日
所在地	名古屋市市中村区中村町茶ノ木(中村公園内)
年代	明治43年築
構造	木造 地上1階
特徴	加藤清正没後300年を記念して県が明治43年に建築した。同年に皇太子(後の大正天皇)が中村公園に立ち寄った際に迎賓館として使用された。昭和29年から昭和42年までは結婚式場として、近年までは集会所として市民に使用されていた。平成27年度に耐震改修工事及び便所などの改修工事を実施し、現在は再び集会所として市民に利用されている。格式ある書院造の建物で唐破風の玄関に特徴がある。明治期の公共木造建築物として稀少性も高い。
最寄駅	地下鉄「中村公園」